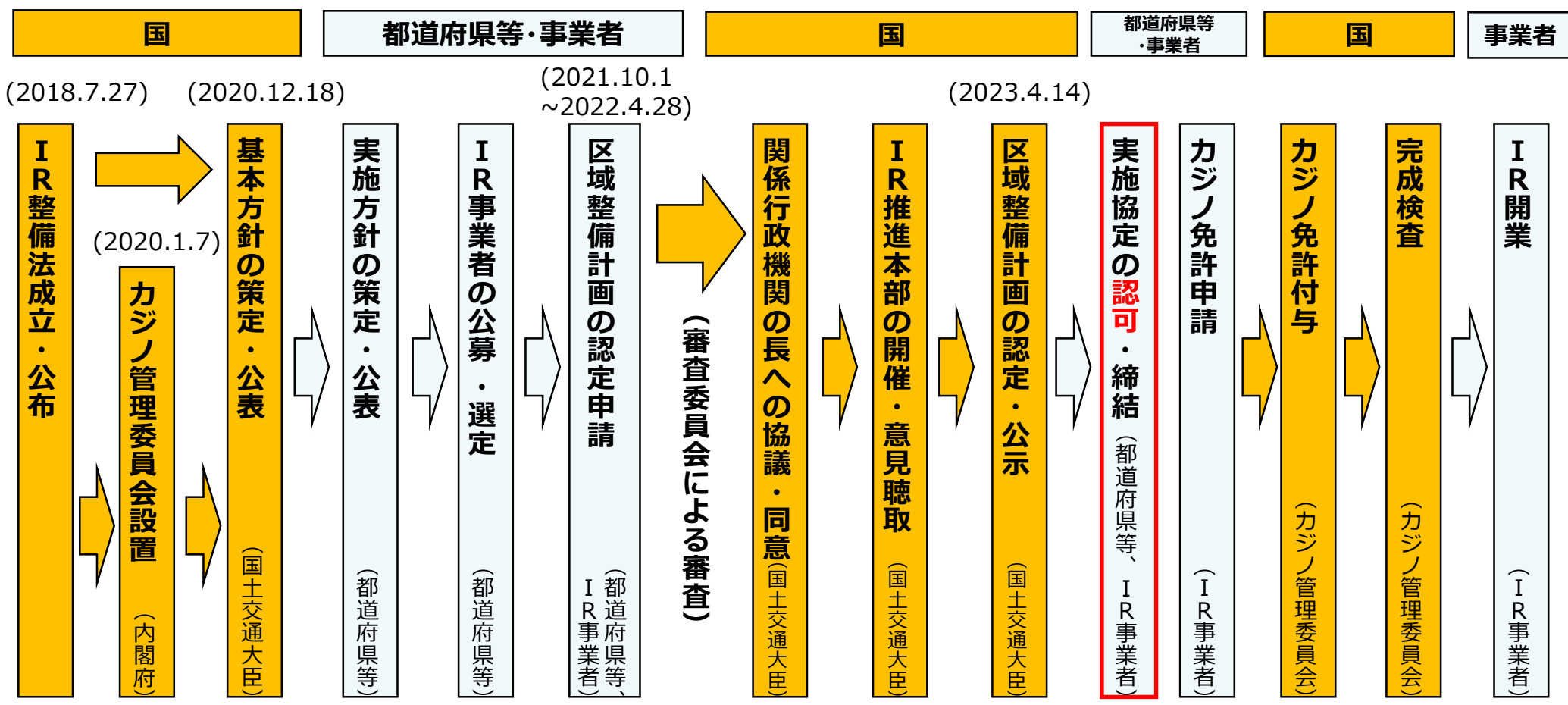


大阪IR これまでの経緯と今後のプロセス

- 4月14日に大阪IRの区域整備計画について、IR推進本部の開催を経て、国土交通大臣が認定。
- 9月8日に大阪IRの実施協定の認可の申請を受け付け。
- **9月22日に大阪IRの実施協定を認可。**
- 今後、大阪府とIR事業者との間で、実施協定を締結予定。



大阪IRの計画の概要

出資者	<ul style="list-style-type: none"> ・日本MGMリゾート (約43%) ・オリックス (約43%) ・少数株主 計20社 (※) (約15%)
場所	夢洲
投資規模	約1兆2,700億円 〔 出資 約7,200億円 借入 約5,500億円 〕
開業見込	2030年秋頃
年間売上	約5,200億円
大阪府・大阪市への 入場料納入金・納付金	約1,060億円

(※)
 岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、関西電力株式会社、
 近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、
 株式会社JTB、ダイキン工業株式会社、大成建設株式会社、大和ハウス工業株式会社、
 株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、
 NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、丸一鋼管株式会社、
 三菱電機株式会社、レンゴー株式会社

